

# さくらっ子

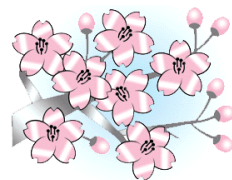
輝くこころ 輝くひとみ 輝くからだ

三春町立中郷小学校だより

No. 7

H28. 7. 20

発行責任者 校長 橋本一弥



## もうすぐ水泳交歓会

水泳交歓会が近づき、練習にも熱が入っています。高学年全員が25mを泳ぎきり、タイムも縮めています。泳ぎを積み重ねることに達成する記録の更新、そして、自分自身の変化をうれしく思う様子が伝わってきます。今の気持ちを大切に練習のまとめをし、自信を持って交歓会に臨んでほしいと思います。

がんばれ「さくらっ子」！！

明日から、8月24日まで夏休みとなります。健康や安全に十分に気をつけて、有意義な毎日になることを心から願っています。

## 堀越先生と楽しく自然学習

特別非常勤講師の堀越正文先生にお世話になり、理科や生活科の学習を進めています。

学習内容はもちろん、三春町の環境を知り尽くしていらっしゃる先生のおかげで、充実した活動を通して学ぶことができます。



## 救命救急法をみんなで研修

7月8日の授業参観にあわせてPTA主催の救命救急法の研修会が開催され、多くの方々に出席いただきました。

講習では講師の日本赤十字社の方々から人工呼吸や心臓マッサージの仕方、AEDの使い方などを具体的にご指導いただき、実際に行って研修を進めました。心肺蘇生法も蘇生率向上のため少しずつ変わっている部分もあり、みな真剣に学んでいました。





## がんばっています 自主学习！

児童が自宅で取り組んだ自主学习ノートが続々と上がっています。2冊目、3冊目を終えた児童も複数出ています。継続的に取り組んでいることがとても素晴らしいです。

ノートを広げて学習した内容を見てみると、自分の興味関心のあるところを深めているものや、苦手なところを繰り返して練習しているものなど、一人一人が工夫しているところがとてもいいです。また、保護者が児童の家庭学習に関わる様子が伝わってくるノートもあり、たいへんありがたく思います。



### 環境創造センター見学学習（7月12日）

三春町の西部工業団地にできた素晴らしい学習施設です。夏休みにご家族でもいかがでしょうか。



### お楽しみ「ふれあい給食」（7月13日）

フロアごとに学年をこえて給食の時間をすごしました。さらにおいしい給食になりました。



## 子どもをたくましく育てるために

### その4 興味のあることにじっくりと取り組ませる ～夏休みの宿題をうまく利用しましょう～

夏休みがやってきます。時間を自由に使うことのできる長い休みは、何かにじっくりと取り組ませる絶好の機会でもあります。学校から出された宿題や案内のあったコンクールなどをうまく利用して、子どもの根気強さや探究心などを育てていただければと思います。

その代表は自由研究でしょうか。この自由研究が続くかどうかは、子どもがどんなことに興味を持つかにかかっているようです。その興味の強さ、深さが、研究を始めてからの観察や実験を続ける意欲に大きくつながって行きます。「自由研究のポイントは課題次第！」と言ってもいいかもしれません。課題の「掘りおこし」に時間をかけてみましょう。

ある女の子の研究を紹介します。「人は歩き始める時、右足から出るのか、それとも左足からか？」こんな疑問がわいたそうです。これを課題にして研究を始めました。やったことは、夏休みに毎日、毎日、家の近くの横断歩道を渡る人を観察し、記録をとることでした。調べた人数は、なんと2,000人にのぼりました。その結果、右からの人も左からの人もだいたい同じくらいで、答えははっきり出なかったそうです。しかし、この疑問とそれに対応した粘り強い調べ方、そして結果の導き方が素晴らしくて、全国コンクールで賞を受けました。

自由研究以外にも取り組ませる価値のあるものがたくさんあります。絵やポスター、作文や標語などもそうです。どれに取り組ませるかとても悩むところですが、大切にしたいのは子どもの興味や関心です。一番の原動力となります。食後の団らんの時などに話題にして、どんなことに興味を持っているのか話し合ってみてください。実は、このような話し合いは、将来の職業選択などにもつながるとも意味のあることなのです。8月に入ってしまうとゆとりある取り組みはしにくくなります。7月のうちに、よくお子さんと相談していい課題を見つけ、充実した夏にしていいただければと思います。